

# 日本との違いに驚き、楽しむ

南カリフォルニア  
南加岐阜県人会100周年からの風

4

海外で暮らすというの  
は思ったよりも大変なこと  
でした。言葉はもちろんで  
すが、文化、習慣、考え方  
が日本とは全く違い、来た  
当初は驚く事の連続でし  
た。

日本にいた頃は、ロサン  
ゼルスと言つと、映画など  
にもよく登場し、海外の中  
でも割と知っている地域だ  
と思つていました。ところが  
、日本ではあり得ないよ  
うなことが、平然とここで  
は行われていることがある  
のです。

例えば、最初に驚いたの  
はクレジットカード。日本  
では誰でも審査が通れば持  
つことができます。実際に  
私も持っていましたし、仕  
事でもクレジットカードの  
加入者を集めたこともあり  
ました。

海外で暮らすというの  
は思ったよりも大変なこと  
でした。言葉はもちろんで  
すが、文化、習慣、考え方  
が日本とは全く違い、来た  
当初は驚く事の連続でし  
た。

クレジットカードを作るには  
クレジットカード使用の履  
歴が必要となるのです。こ  
れから作るのだから、履歴  
も何もあるはずもなく、ニ  
ワトリが先か卵が先かとい  
う状況です。結局は500  
ドルくらいの保証金を払  
い、仮のカードで履歴を作  
っていきながら、正式のカ  
ードを手に入れるのです。

また、日本人には特に理  
解できないのが、スーパー  
のレジ。ここではレジを打  
つ人とは別に袋に入れてく  
れる人もいて、早そうなの  
に、これが遅い。レジ打ち  
もほとんどの商品にバーコ  
ードが付いているので、機  
械でピットと、これだけなの  
に、当初はその遅さに本当  
にイライラさせられました  
。アメリカの人が日本の  
レジ打ちを見たら、さぞか  
しびっくりすることでしょう

う。  
そしてスーパーと言え  
ば、アメリカでは日本のカ  
ートの3倍くらいの大きな  
カートに、大量の商品と一  
緒に自分の子供も商品の一  
つのように入れて買い物す  
る風景がよく見られます。  
驚くばかりです。

海外に出て思うのは、先  
の震災でも話題になった、  
日本人は礼儀正しく、優秀  
な民族だということ。こと  
わざ、「郷に入れば、郷  
に従え」というのがありま  
すが、私はこれからも日本  
人であることに誇りを持っ  
て、このアメリカで生きて  
行こうと思いません。そして  
これからも驚きを楽しんで  
いこうと思うのです。(文  
・能勢義治)



能勢 義治氏(のせ・よし  
はる) 2003年、家族で  
渡米。慣れ  
ない海外生  
活に奮闘し  
ながら、9  
年目を迎え  
る。岐阜市長良出身。思いが  
けず出身高校の先輩と出会  
い、強制的(笑)に南加岐阜  
県人会に入会。



在米日系スーパーの売り場にならぶ納豆